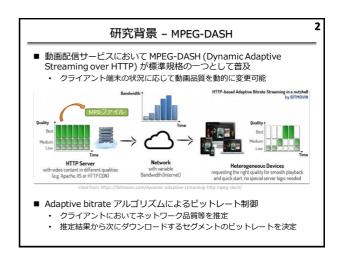
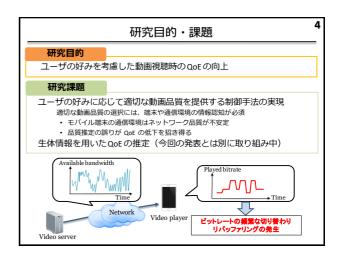
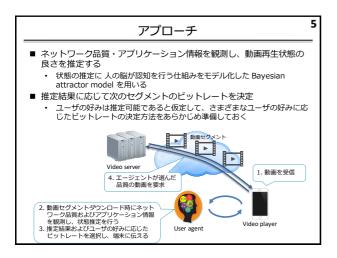
人の認知機能モデルを用いた MPEG-DASHにおけるビットレート制御手法

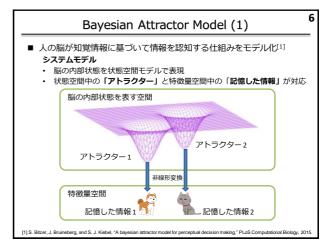
小南大智 (大阪大学)

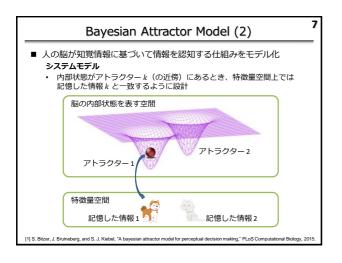


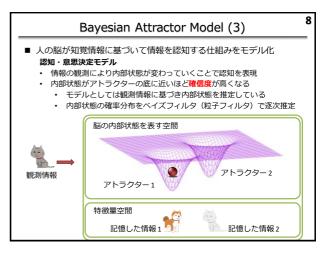


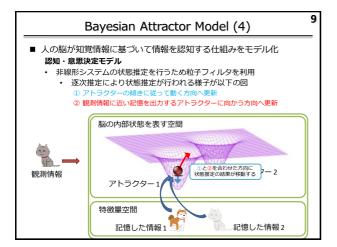


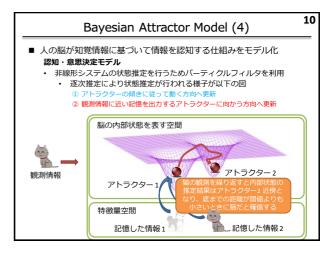


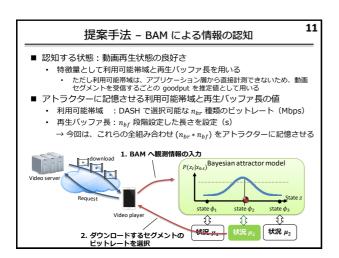


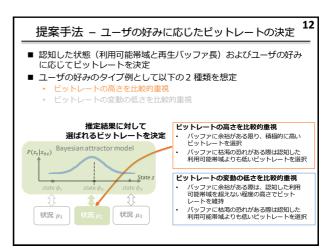


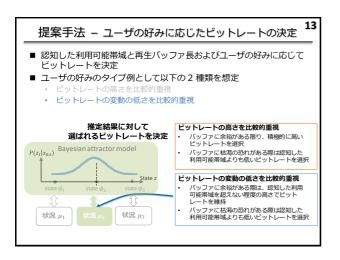


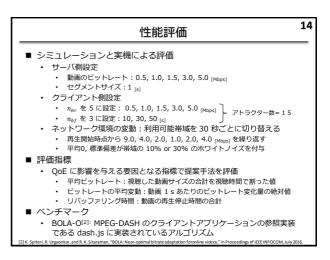


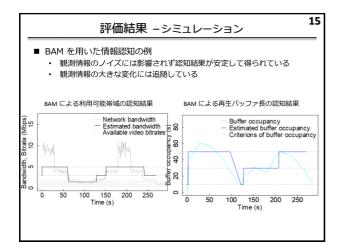


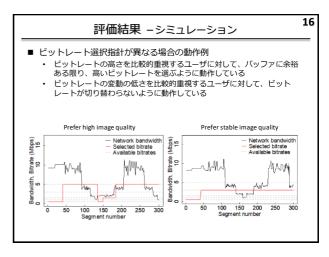


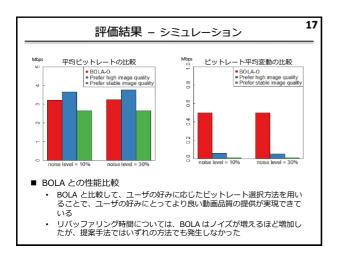


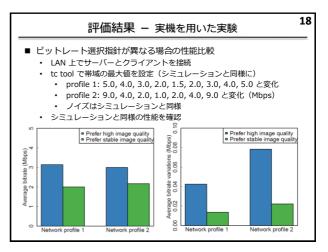












まとめと今後の課題

■ まとめ

- ・ ユーザの好みを考慮して動画視聴時の QoE を向上する手法を提案
 - 適切な動画品質を選択するために脳の認知モデルにより情報認知を
 - 行った認知結果とユーザの好みに基づきビットレートを決定する方法を 提案した
- シミュレーション評価により、ユーザの好みに応じて既存手法より優れた性能を実現できることを示した
 実機による評価
- - dash.js とソケット通信を行い BaM によるビットレート選択を行うエージェントを実装
 シミュレーション同様に、ユーザの動画品質に対する好みに応じたビットレートの選択が実現できていることを確認
 LAN 内での実験に留まっており、今後はWANを経由した評価実験を行う。

 - 行う

19